

# The 60<sup>th</sup> Business Report

## 平成24年3月期 報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

レシップホールディングス株式会社

証券コード：7213

# LECIP GROUP



## 重点施策を着実に実行し、 持続的な成長に向けた方向性を 描いてまいります。

ごあいさつ

ここに、当社の平成24年3月期の事業概況について報告いたします。株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成24年6月



代表取締役社長  
**杉本 眞**

### 当期の業績についてお聞かせください。

#### 4期ぶりの増収、2期連続の増益

当連結会計年度におけるわが国経済は、甚大な被害を及ぼした東日本大震災後の復興需要や政策支援により、一部の地域や業種においては回復の兆しが見られたものの、財政再建に向けた将来の負担増に対する警戒感などから、個人消費の伸びは弱く、また企業活動においても、円高・デフレの進行や原材料高など、懸念材料は山積していることから、非常に先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、引き続き、中期経営計画「CE2012プラン」の重点課題である「新商品開拓への力強い熱意」、「五つの総ての市場での海外展開」、「コスト競争力の強化」に向けた取り組みに注力し、

連結売上高は平成20年3月期以来、4期ぶりの増収、損益面につきましては、2期連続の増益となりました。

### 次期の見通しについてお聞かせください。

#### 輸送機器事業における国内外での拡販、 S&D事業、産業機器事業も堅調で増収の見込み

震災後の復興需要や政策支援に牽引され、内需は緩やかではありますが回復しつつあること、また海外の景気動向についても欧州の一部には不安要素がありますが、新興国を中心とした外需も堅調に推移する見通しとなっております。しかしながら、国内企業を取り巻く環境については、円高の高止まりやデフレの進行、エネルギー供給の不安など、マイナス材料は多く、設備投資に慎重な姿勢は今後も続

## 中期経営計画進捗概況

### ①「新商品開拓への力強い熱意」

当社グループのこれまでの基本戦略であるニッチトップ戦略を継続する一方、周辺市場の開拓も推進し、ワンストップソリューションの実現を目指します。

### ②「五つの総ての市場での海外展開」

特に輸送機器事業において、米国市場への本格参入に注力しており、平成24年3月期においては、当社グループでは初となるバス用乗り継ぎ発券機や、車両用LED灯具を北米のお客様に納入するなど、着実に成果として現れております。

### ③「コスト競争力の強化」

とりわけ製造原価につきまして、生産ラインの改善、作業者のスキルアップを通じ、労務費の圧縮に努めるほか、最適なサプライチェーンのあり方について、常に検討していく体制としております。

くことが予想されます。

このような環境のもと、輸送機器事業では、国内において、バス用運賃箱の増加が見込まれるほか、車載用液晶表示器OBC-VISIONやバス停・バスターミナル用表示器など、乗客情報システム(PIS: Passenger Information System)の拡販を進めてまいります。加えて、バス・鉄道・自動車の照明市場につきましては、これまでのLEDの導入実績を活かし、さらなるシェアの拡大を見込んでおります。海外においては、北米向けの自動運賃収受システム(AFC: Automated Fare Collection)や鉄道車両用灯具、シンガポール向けのLED式先行表示器など、北米及び東・東南アジア圏での売上拡大を見込んでおります。

S&D(サイン&ディスプレイ)事業、産業機器事業につきましても、前年同様、引き続き堅調に推移すると見込んでおります。

株主の皆様へのメッセージをお願いします。

### 1株当たり2円50銭増配の15円配当

当社では、株主の皆様に対する還元を重要な課題のひとつとして位置づけており、財務体質の強化にも意を用いながら、継続的かつ安定的な利益還元を努めることを基本方針としております。当期末の1株当たり配当金につきましては、当期の決算が増収増益になったことを受けて、2円50銭の増配となる15円とさせていただきます。

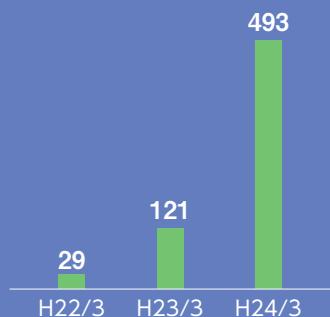
当社グループといたしましては、引き続き中期経営計画「CE2012プラン」の重点課題に注力するとともに、持株会社体制の整備を進め、各事業会社の損益の明確化や意思決定の迅速化、企画立案・実行機能の強化によるグループ全体の企業価値の向上に努めてまいります。

# 連結財務ハイライト Consolidated Financial Highlights

## 売上高 (単位：百万円)



## 営業利益 (単位：百万円)



## 当期純利益 (単位：百万円)



## ●営業概況

当社グループの平成24年3月期の連結売上高につきましては、輸送機器事業においてバス用運賃箱やICカードシステムなど主力のバス市場向け製品の売上が総じて低迷いたしました。S&D事業では節電・省エネ意識の高まりを背景に、LED電源と蛍光灯型LED灯具の売上が大幅に増加いたしました。また産業機器事業におきましても、バッテリー式フォークリフト用充電器や、PHS基地局用電源などが好調に推移したことに加え、連結子会社レシップ電子(株)におけるプリント基板実装事業が拡大したことなども奏功し、増収となりました。

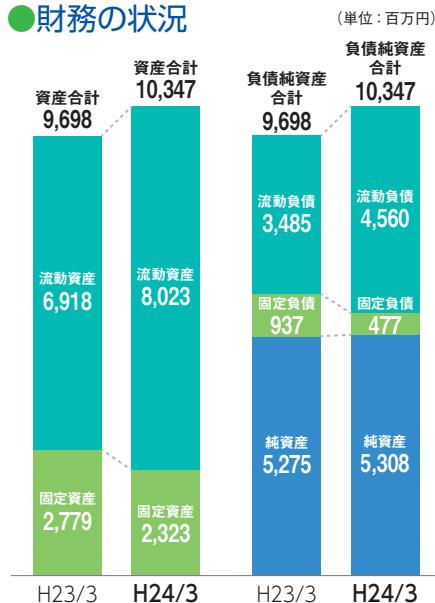
また損益面につきましては、S&D事業における赤字幅の大幅な圧縮に加え、他の事業におきましてもさらなるコスト低減に努めました結果、増益となりました。

以上のことから、連結売上高は130億59百万円(前期比4.1%増)、営業利益は4億93百万円(同比307.2%増)、経常利益は5億14百万円(同比232.4%増)、当期純利益は1億32百万円(同比183.5%増)となりました。

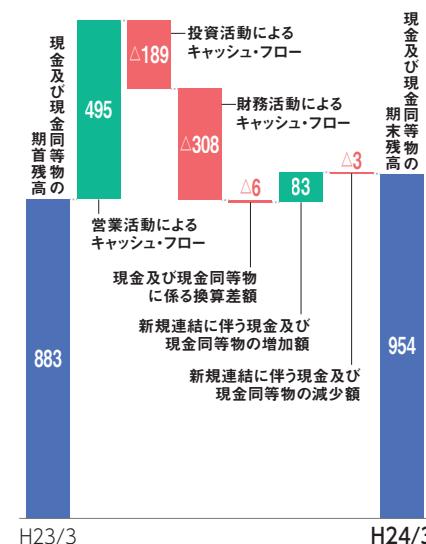
なお、当連結会計年度より、北米市場における輸送機器ビジネスの拡大に伴い、同市場向け製品の製造・販売を行う米国子会社LECIP INC.を連結対象としております。

一方、連結子会社THAI LECIP CORPORATION LIMITEDの清算に関わる為替換算調整勘定の取り崩し額として50百万円、非連結子会社レシップ上海電機有限公司への出資金の評価損として16百万円を、当連結会計年度の特別損失に計上しております。

## ●財務の状況



## ●キャッシュ・フローの状況 (単位：百万円)



# 事業別営業の概況 Business Segment Overview

## 輸送機器事業



路線バスや鉄道用のワンマンシステム機器をトータルに提供し、乗客の利便性向上をサポートしています。また、バス・鉄道車両・トラック・乗用車に搭載される室内用・荷室用照明機器の製造・販売も行っています。

### ●主な製品

バス・鉄道用システム機器：ICカードシステム、運賃箱、整理券発行器、OBC-VISION(液晶表示器)、LED式行先表示器、デジタル運賃表示器など  
 その他車載機器：バス・鉄道・トラック・乗用車の室内用・荷室用照明機器、ドライブレコーダー

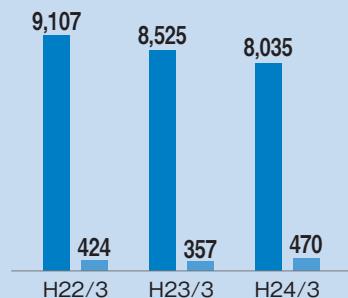
### ■当期の営業概況

国内バス市場向けにおいて、運賃収受システム機器が需要の端境期にあること、バス事業者様が設備投資を見合わせている傾向が続いたことなどが響き、減収となりました。

売上高構成比  
61.5%

### ■売上高 ■営業損益

(単位：百万円)



## S&D(サイン&ディスプレイ)事業



長年のノウハウの蓄積により、表示照明に係わる各種電源機器(LED、蛍光灯、ネオン等を点灯させるための機器)の製造・販売を行っているほか、LED照明灯具や建築照明システム(CCL)等も扱っています。

### ●主な製品

LED電源、蛍光灯型LED灯具、屋外蛍光灯看板用電子安定器、CCL、ネオン変圧器(巻線式・電子式)

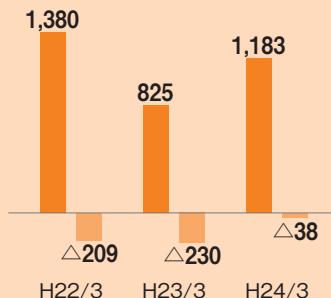
### ■当期の営業概況

節電・省エネ意識の高まりを背景とするLED照明市場の急速な拡大が追い風となり、LED電源や蛍光灯型LED灯具の売上が大幅に増加いたしました。

売上高構成比  
9.1%

### ■売上高 ■営業損益

(単位：百万円)



## 産業機器事業



インバータ技術をベースに産業用電源関連機器を提供するほか、連結子会社レシップ電子(株)において、自動車用電装品、産業機器関連の各種プリント基板実装事業を行っています。

### ●主な製品

バッテリー式フォークリフト用充電器、無停電電源装置、EMS事業(プリント基板の実装)

### ■当期の営業概況

バッテリー式フォークリフト用充電器、PHS基地局用電源の売上が増加したほか、プリント基板実装事業も増収となりました。

売上高構成比  
29.1%

### ■売上高 ■営業損益

(単位：百万円)



平成23年  
5月

## バス機器業界初のエコリーフ環境ラベルを取得

蛍光灯と同程度の明るさでかつ省エネ効果の高いバス用LED室内灯具を開発し、バス機器業界初となるエコリーフ環境ラベルを取得しました。エコリーフとは、製品の製造・使用・廃棄といったライフサイクルのすべての段階における環境負荷データを定量的に明らかにしていくものです。以降、OBC-VISION(8月)、トラック用LED荷室灯具(3月)についてもエコリーフ環境ラベルを取得しました。



平成23年  
5月

## 北米向けのバス用乗り継ぎ発券機を受注

米国の連結子会社LECIPI INC.は、カナダ向けのTransfer Printer(バス用乗り継ぎ発券機)約1,000台を受注しました。北米地域の路線バス用機器としては当社グループ初めての受注であり、これを弾みとして、今後さらに拡販を強化します。



平成23年  
10月

## APTA's EXPO2011に出展



北米地域のバス・鉄道市場での拡販の一環として、2011年10月3日から5日にかけて米国ニューオリンズで開催されたAPTA's(American Public Transportation Association: 米国公共交通協会)EXPO 2011に出展しました。3年に1度開催され、公共交通関係の見本市としては世界最大規模のイベントです。イベントには、バス用運賃箱、ICカードシステム、LED式行先表示器、液晶表示器、鉄道用室内用LED灯具などを出展しました。現地法人販売担当のほか、日本からも設計担当が参加し、積極的なPRで、多くのお客様にご来場いただきました。

平成24年  
3月

## 耐雷トランスが、通信インフラの整備に貢献

オフィス、学校、家庭等においては、電力線、制御線、通信線等により様々なネットワークが形成されています。連結子会社レシップエスエルピー(株)の耐雷トランスは、通信インフラである基地局の搭載機器を、雷による災害から保護するものであり、各端末機器の損傷や重要なデータの損失を防ぎます。平成24年3月期の年間販売台数は、前期比24倍の約12,500台となりました。



# 会社概要・株式情報

Corporate Data & Stock Information (平成24年3月31日現在)

## 会社概要

|       |   |
|-------|---|
| 商号    | レシップホールディングス株式会社<br>(英文社名: LECIP HOLDINGS CORPORATION)          |
| 所在地   | 〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2<br>TEL.058-324-3121 FAX.058-323-2597 |
| 設立    | 昭和28年3月   |
| 資本金   | 7億3,564万円   |
| 従業員   | 連結429名  |
| 上場取引所 | 東京証券取引所市場第二部<br>名古屋証券取引所市場第二部                                   |

## 役員

(平成24年6月22日現在)

|          |               |
|----------|---------------|
| 代表取締役社長  | 杉本 眞          |
| 常務取締役    | 山口 芳典         |
| 取締役      | 長野 晴夫         |
| 取締役(非常勤) | 杉山 涼子 (社外取締役) |
| 常勤監査役    | 河村 富男 (社外監査役) |
| 監査役      | 中川 彰          |
| 監査役      | 内木 一博 (社外監査役) |
| 監査役      | 中島 宜隆 (社外監査役) |

## レシップグループ

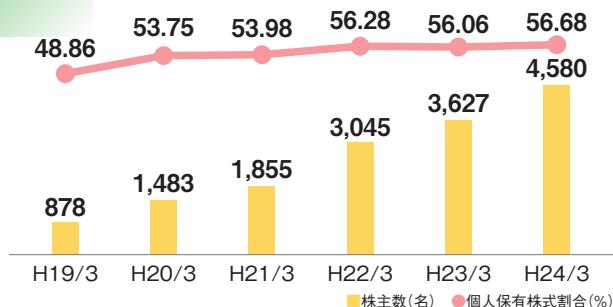
(※は連結対象会社)

|                    |
|--------------------|
| レシップ株式会社※          |
| レシップエスエルピー株式会社※    |
| レシップ電子株式会社※        |
| レシップインターナショナル株式会社※ |
| レシップエンジニアリング株式会社※  |
| LECIP INC. (米国)※   |
| レシップ産業株式会社         |
| 岐阜DS管理株式会社         |

## 株式の状況

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 22,000,000株 |
| 発行済株式総数  | 6,399,100株  |
| 株主数      | 4,580名      |

## 株主数推移



## 所有者別株式数分布



## 大株主

| 株主名             | 持株数(株)  | 持株比率(%) |
|-----------------|---------|---------|
| レシップ社員持株会       | 538,720 | 8.41    |
| 名古屋中小企業投資育成株式会社 | 468,240 | 7.31    |
| 重陽産業株式会社        | 430,690 | 6.73    |
| 宗教法人記念堂         | 422,280 | 6.59    |
| 株式会社十六銀行        | 280,000 | 4.37    |
| 杉本 眞            | 191,970 | 2.99    |
| 天野 賢敬           | 160,020 | 2.50    |
| 朝日火災海上保険株式会社    | 150,000 | 2.34    |
| 日本生命保険相互会社      | 130,000 | 2.03    |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行   | 122,500 | 1.91    |

## ●株主優待制度のお知らせ

**対象株主** 当社株式を100株(1単元)以上保有されている株主様を対象といたします。(基準日:毎年9月末日)

**優待内容** 当社本店所在地(岐阜県本巣市)の特産品である富有柿(進物用:1箱、2,000円相当)を贈呈いたします。

基準日現在で、当社株式を3年以上保有している長期保有株主様には、2,800円相当の富有柿(1箱)を贈呈いたします。

**贈呈の時期** 毎年11月下旬より順次発送を予定しております。



### 株主優待贈答品について

「天下を治める」という意味の「富有」と名付けられ、柿の王様と称される甘柿の代表種です。橙紅色で丸みのある大果で、渋みの全く残らない完全甘柿です。岐阜県が発祥の地といわれています。

**IR担当より** 毎年、株主優待品を楽しみにしていただき、ありがとうございます。株主の皆様以最良の品質のものをお届けするため、収穫状況や入荷量を確認しながら順次発送しておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。

## IR広場

### ■ホームページのご案内

<http://www.lecip.co.jp/hd/>

**IR担当より** 当社のホームページは、最新ニュース、企業情報、IR情報、社会・環境情報など様々な情報を掲載しています。IR情報では、決算短信などの財務情報、報告書のバックナンバー、株主情報などを公開していますので、ぜひご利用ください。



### ■名証IRエキスポ2012出展

**IR担当より** グループ全体の事業内容や保有技術、今後の展開などを、できるだけわかりやすく皆様にお伝えできるよう準備を進めています。当日ご参加できない方にも、イベント会場での配布資料をお送りいたしますので、下記までお問い合わせください。

**開催日** 平成24年7月20日(金)～21日(土)

**場所** 名古屋市中心企業振興会館  
(吹上ホール)

株主様優待品に関するご要望、決算の詳細に関するお問い合わせなどは下記にて受け付けております。

お問い合わせ先

レシップホールディングス株式会社

管理本部 人事総務部総務課 (IR担当)

〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2

TEL.058-324-3121 FAX.058-323-2597 URL:<http://www.lecip.co.jp/hd/>

## 株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日

3月31日

中間配当金受領株主確定日

9月30日

定時株主総会

毎年6月

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

Tel. 0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法

電子公告により行う。

公告掲載URL <http://www.lecip.co.jp/hd/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



この報告書は適切に管理された森林から生まれた「FSC®認証紙」及び「植物油インキ」を使用しています。